

「命の水」を守れ

コロナ禍での強行はやめよ!

コロナ対策に集中を 臨時議会で党県議団

コロナ対策のための臨時議会(5月31開会・6月1日閉会)が開かれました。日本共産党県議団からは、福島かずえ県議が予算特別委員会の総括質疑に立ちました。福島県議は、コロナ禍における困難を抱える女性への支援について、宮城県が事業展開することを評価し、「生理の貧困」対策も求めたところ、「県立学校では保健室でナプキンを無料配布する」と教育長答弁。また福島県議は、中小企業・小規模事業者への支援策についても、評判の良かった「中小企業再起支援事業」が再開されることを評価。リバウンド防止対策として導入される認証制度については、設備や備品の購入費の補助や「認証店おうえん食事券」の周知徹底を求めました。そして福島県議は、党県議団が繰り返し強調してきた医療提供体制のさらなる拡充を求めました。

水道民営化 6月議会が焦点に

県は水道民営化の「仕上げ」へ、条例議案を提出。これを可決させ、国に水道法にもとづく認可申請、9月半ばに実施契約書を締結、10月末の知事選前に「業務引継」を開始させるスケジュールです。党県議団の調査で、実際の運営にあたる新OM会社「株式会社みずむすびサービスみやぎ」における外国資本傘下のヴェオリア・ジュネツの出資比率は35%、議決権株式保有割合は51%と実質的支配権を持つことが明らかとなっています。

一般質問



天下みゆき

6月25日(金) 午前10時30分すぎ

1. 新型コロナ対策に逆行する保健所支所化・病院統廃合は中止を
2. 塩釜地域にも「みやぎ人財活躍応援センター」の開設を
3. みやぎ型管理運営方式で「命の水」の安全・安心は守れるのか



三浦一敏

6月29日(火) 午後1時から

1. コロナ対応と東京五輪について
2. 上下水「みやぎ型管理運営方式」について
3. 汚染「処理水」の海洋放出と原発問題について
4. 石巻須江の火力発電事業と丸森耕野地区のメガソーラー計画の問題点

予算特別委員会・総括質疑



大内真理

6月30日(水) 午前10時30分すぎ

最終日討論



金田もとる

7月5日(月) 午後1時すぎ



5月26日 オリンピック中止の申し入れ



4月5日 超党派でコロナ対策申し入れ

6月議会の日程(予定)

- 6月15日(火) 開会・本会議
- 16日(水) 常任委員会・本会議(先議)
- 17日(木) 22日(火) 休会日
- 23日(水) 29日(火) 一般質問(10月までは休会)
- 30日(水) 予算特別委員会・総括質疑・分科会
- 7月1日(木) 常任委員会
- 2日(金) 常任委員会
- 5日(月) 予算特別委員会・本会議・閉会

ぜひ議会傍聴に おいでください



インターネットでも傍聴できます



https://miyagi-pref.stream.jfit.co.jp/

日本共産党 県議団ニュース

2021年6月 号外
発行：日本共産党宮城県議会議員団
(控 室) TEL 022(211)3523
FAX 022(268)6093
E-mai : info@jcpmk.jp